

ANNUAL REPORT

事業報告書 2021



理 念

わたくしたちは地域に開かれた
地域に愛される地域に信頼される
こうほうえんをめざします。

法人概要

事業内容:第一種・第二種社会福祉事業

経常収入:133億5,400万円(令和3年度)

設立 :昭和61(1986)年6月

事業所 :事業所数 121ヶ所(鳥取県、東京都)

代表者 :理事長 廣江 晃

:実施サービス 227(介護・高齢者事業189、保育事業12、

職員数 :2,320名(令和4年3月31日現在)

障がい福祉事業21、医療事業5)

基本方針

わたくしたちは
サービス業のプロとして
正しい情報を伝達し自分が受けたい
保健、医療、福祉サービスの
提供・改善に努めます。

基本方針(保育)

わたくしたちは
子どもと同じ視点で等しくかわり
いつでも安心して利用できる
保育サービスの
提供、改善に努めます。

診療方針 (錦海リハビリテーション病院)

わたくしたちは
回復的リハビリテーション医療と
地域連携を通して患者さんの
社会参加を支援します。

2021年度スローガン

レジリエンスで元気な職場 感性磨くアウトカム
変化を楽しむ new LIFE

ご挨拶

激変する社会の中で 柔軟に変化しつつ 変わらない信念を持ち続ける

昨年に引き続き令和3年度も新型コロナの感染拡大による大きな影響を受ける一年になりました。また、2月にロシアによるウクライナへの侵攻が勃発し原油高と円安によるエネルギー価格の高騰も経営に影を落とし始めています。ウクライナの人々の命や生活基盤がこれ以上奪われないように速やかな戦争終結を心より祈念いたします。

令和3年4月には、『デイハウスごせんごく』のサテライトとして『デイハウスながえ』が永江団地の中にオープンしました。この拠点を機に地域で暮らし続けるための一層のサポートができれば良いと思います。また、『キッズタウンかみごとう』内に発達支援施設『キッズタウンからふる』をオープンしました。聴覚障害を持つ小児のための言語訓練を行うための施設となります。また、『さかい幸朋苑』において、訪問看護より訪問リハビリテーションを分化してスタートしました。年々ニーズが増している訪問リハビリテーションをより専門特化していきたいと考えています。

5月には、以前より開発中であった介護記録ソフト「mimote」を全特養・老健にて稼働を開始しました。気づきの入力もさることながら、スマホで情報入力および情報確認が現場できることは業務省力化に役立っていると考えられます。今後も業務負担の軽減と質の向上が併存できるようICT化を取り入れていきたいと思っています。

9月に全保育園にて下記の「不適切保育ゼロ宣言」を行いました。

- 一、私たちは、子どもの人権・人格を尊重し「不適切な保育」を行わない事を誓います。
- 一、私たちは「不適切な保育」を目にしたときは、その場で注意を促します。
- 一、私たちは、「不適切な保育」ゼロを実現するために、継続的な教育研修を行います。

保育に限らず、昔は許容されていたことも現在では許されなくなっていることも増えていきます。引き続き子ども人権や人格を尊重した保育を徹底していく所存です。

いつの時代にも困難はあります。その困難を乗り越えてきた先人を見習いながら、激変する社会の中で自分達の役割を再確認し、職員と共に頑張っていきたいと思えます。これからも変わらぬご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



令和3年度トピックス

① 第11回 オールジャパンケアコンテスト開催

「第11回 オールジャパンケアコンテスト」結果発表・表彰式を執り行いました

令和4年3月20日(日)

『第11回 オールジャパンケアコンテスト』(以下 AJCC) 結果発表・表彰式を「アーバンネット神田カンファレンス」(東京:主会場)、アザレアコートこうほうえん(鳥取:サブ会場)、zoomにて執り行いました。「AJCC」とは、全国各地の介護従事者が集まり、介護の質の向上と心構えを披露しお互いの『技能』を競う介護の大会で、令和4年で11回目となります。コロナ禍の影響により令和3年はあえなく中止、今大会は集合型の大会とはなりません

ですが、関係者皆様のご尽力により2年ぶりに開催することができました。事前に動画を撮り、撮った動画を観て審査をするといった初の試みで、参加者、アドバイザーの皆様には「演技」、「評価」をするにあたり大変難しい大会となりましたが、このような状況下においても工夫しながら開催できたこと、また今大会を通じて私たちの業界の活動を再び発信できたこと大変嬉しく思います。世の中の様々なものが形を変えていく中で、「WITHコロナ」新しい時代に適応した今大会でした。

こうほうえん、SOMPOケア、やさしい手、東京ロイヤル 共同開催



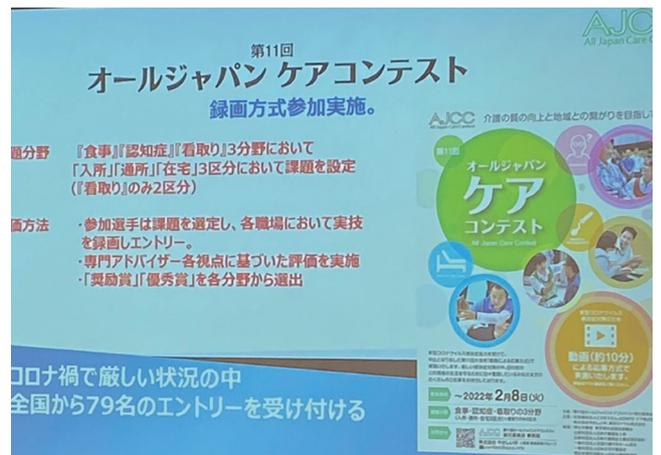
東京主会場(廣江研会長の挨拶)



鳥取サブ会場(集合写真)



メイン会場(集合写真)



② 「デイハウスながえ」開所

全国で初の取り組み

県営住宅永江団地(鳥取県米子市永江)にて小規模多機能型居宅介護事業所「デイハウスながえ」を開所いたしました。

この永江団地は県内最大規模の県営住宅ですが、入居者の高齢化が進んでおり高齢者の孤独死の増加、自治会活動の維持が課題となっていました。

今回、県営住宅の空き住戸(2戸)を活用して、居住する高齢者等の生活支援、見守りなど永江地区のコミュニティ活性化を行うこの取り組みは、既存の公営住宅を活用した小規模多機能型居宅介護事業所では全国で初となります。



コドモン

③ 保育園 ICTシステム「CoDMON」を全園に導入

PC、タブレット、スマートフォンを活用して、登降園の自動管理、日誌の電子化が図られ、保護者アプリからの欠席、遅刻の事前受付やお便りの配信等様々な連絡が簡単に行えるようになりました。



令和3年度トピックス

④ 児童発達支援事業所「キッズタウンからふる」開所

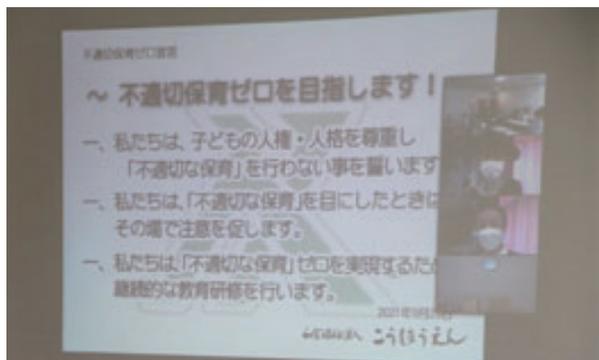
発達が気になりな地域の未就学児の小集団の療育の場として「キッズタウンかみごとう」内に令和3年4月に開所しました。専従配置された保育士、言語聴覚士、公認心理士の充実したチームが、成長を支援しています。ここで習得したことを生活の場でも生かせるよう、保護者へのアドバイスや、保育園や幼稚園、学校などへの訪問支援体制も整えています。



⑤ 「不適切保育ゼロ宣言」

令和3年9月25日(土)、「不適切保育ゼロについて」の宣言を行いました。

「不適切な保育」を行わないための基本姿勢として、子どもとの向き合い方の教育研修、心理的安全性の高い職場づくりに取り組み、充実を図っていきます。



～不適切保育ゼロを目指します!～

- 一、私たちは、子どもの人権・人格を尊重し「不適切な保育」を行わない事を誓います。
- 一、私たちは、「不適切な保育」を目にしたときはその場で注意を促します。
- 一、私たちは、「不適切な保育」ゼロを実現するため継続的な教育研修を行います。

⑥ 「健康経営宣言」

こうほうえんが持続的な成長を実現していくうえで、職員とその家族が心身共に健康であることが重要と考え、以下のとおり「健康経営®宣言」を定めました。

※「健康経営」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

主な取組内容

(1)からだの健康づくり

- 定期健康診断受診の徹底
- 特定保健指導の実施率の向上
- 全国健康保険協会と連携した健康増進活動の実施

(2)こころの健康づくり

- 相談窓口利用による早期発見
- メンタルヘルス不調者に対する個別サポート
- ストレスチェックの実施と結果を踏まえた職場環境の改善

(3)働きやすい職場環境づくり

- ワークライフバランスの推進(有給休暇の取得推進等)
- 業務効率化等による総労働時間の短縮化
- 完全禁煙実施による受動喫煙の防止
- 多様な働き方への対応

「こうほうえん 健康経営宣言」

こうほうえんは、
職員とその家族の心身の健康が
もっとも重要であると考え、
健康保持・増進活動に対して
積極的な支援と組織的な健康づくりの
推進に取り組みます。
また、利用者、地域住民と力を合わせ、
健康で活力にあふれる
「地域共生社会」の実現を目指します。

⑦ こうほうえん「e-ラーニングシステム」の導入

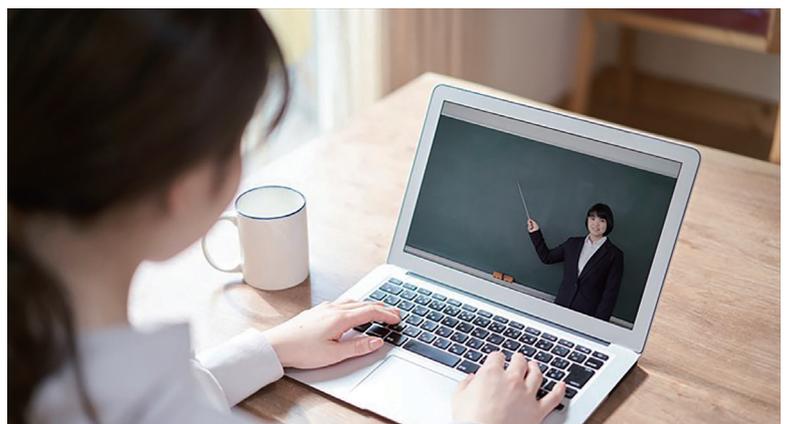
令和3年5月から「e-ラーニングシステム」を導入しています。

「e-ラーニング」とは、インターネット技術を使い、文章や動画を観ながら学ぶ学習システムのことです。

こうほうえんは、24時間365日サービスを提供しています。職員の勤務時間、勤務場所もいろいろです。e-ラーニングシステムにより、いつでもどこでも全ての職員が平等に学習の機会を得られるようになります。

また、e-ラーニングシステムを通じた意見交換や、反復学習により、1回受けて終わりではなく参加者同士による相乗効果が期待できます。職員の学びを後押しすることにより、自律的に学習する組織、「学ぶ文化」に繋がたいと考えています。

指導職以上の役職者を対象に導入し、令和4年度以降は全ての職員を対象に展開する準備をしています。



令和3年度トピックス

⑧ 中国の蘇州・四川への技術指導

天易養老発展有限公司との戦略的支援契約に基づき、職員2名が令和2年10月～令和3年2月の4か月間中国に滞在し、介護の技術指導を行いました。車いすの移乗、口腔ケアなどの技術的なことから、声かけ

の大切さ、職種にかかわらず職員全員でご利用者にかかわるといった介護についての考え方も伝えました。帰国後もSNSを通じて、現地の方の相談にのるなど交流が続いています。



移乗の勉強会



初日打ち合わせ



中国の方たちと記念撮影



口腔ケア実地勉強会

⑨ 第1回天易養老 法人研究発表会

令和4年3月10日天易で法人研究発表会が行われ、審査員として「こうほうえん」の職員3名がWEBにて出席し、医師・看護師だけでなく、人事部、企画部、購買部、営繕部、IT部門、厨房等より30題発表されました。

そこで、最優秀賞を取った郭麗麗さんが、令和4年3月25日「こうほうえん」の法人研究発表会で発表されました



各位天易同仁：
大家好！天易康養集团法人研究发表会自启动以来，感谢各位同仁的积极踊跃，踊跃投稿，大家纷纷主动展现个人与团队的积极成果。集团非常重视法人研究发表会，特成立天易康養集团法人研究发表会委员会。截至2022年3月25日，本委员会共收到各类专题投稿32篇，经会议大家投票和投票！
因受疫情影响，经集团会议商定，定于2022年2月25日举办的天易康養集团法人研究发表会特作延时延期举办，且各机构采用线上方式进行。为了给予大家充分展现自我和实现研究成果的平台，现将法人研究发表会安排如下：

天易康養集团首届法人研究发表会总体时间安排

2022年2月26日至2月27日	主题议题
2022年3月10日（暂定，视疫情情况）	首轮主题报告及答辩会
2022年3月25日	天易康養集团法人研究发表会开幕式暨颁奖会

天易康養集团法人研究发表会工作委员会

名誉主任	KOHOEN/广江博
主任	谭伟
副主任	孙娟、杨丽平
委员	孟娟平、李春杰、郭丽丽、杨丽洁、KOHOEN高须美香（姓名不分先后）

天易康養集团法人研究发表会工作委员会

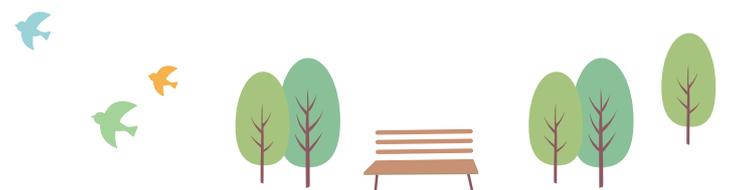
组长	郭丽丽
副组长	谭伟、孙娟、杨丽平、李春杰、郭丽丽、张雪梅、谭毅、王占平、刘敏芝、俞怡松、苏丽红
日本专家评委	KOHOEN高须美香、户田悦子、儿岛吉功

再一次感谢各位同仁的积极参与，预祝所有演讲者能够发挥出最佳水平，通过法人研究发表会的交流，在展现自我的同时有更多的专业收获！

天易康養集团法人研究发表会工作委员会 宣发
2022年2月4日

⑩ コロナ禍で再注目の夜間保育園

夜18時以降も保育サービスを提供する夜間保育園。コロナ禍でその役割が改めて注目され、「キッズタウンうきま夜間保育園」がメディアで多く取り上げられました。



第5次中期目標の進捗状況

(令和元年度～令和3年度)

[達成]◎:完了、○:実施中、-:未着手

第5次中期目標	担当	達成	トピック的項目	SDGs
---------	----	----	---------	------

I. こうほうえんが中心となった圏域内ワンストップサービス体制の構築【鳥取】 東京におけるこうほうえんブランド・モデルの構築【東京】

1 地域の情報センターになる ①【共通】適正包括圏域の設定とエリア再構築 ②【共通】地域の情報センター化 ③【共通】地域住民の活躍の場作り	エリア	○	<ul style="list-style-type: none"> ●永江を考える会参画・カーシェアリング事業立上げ ●県営住宅永江団地高齢者生活支援及び周辺地区活性化に係る連携に関する協定調印 	 
2 福祉の総合窓口になる ①【共通】全世代型サービス提供体制の構築 ②【共通】利用者情報共有と最適なサービス接続	エリア	○	<ul style="list-style-type: none"> ●外部ケアマネ向け研修定着 ●こうほうえん、養和会、みその児童福祉会が連携、総合相談窓口“なんでも相談ダイヤル”を開設 	
3 地域包括ケアに向けた強みの確立 ①【共通】認知症、リハビリ、看取り3本柱確立 ②【東京】保育、障がい、介護モデルの構築	エリア	○	<ul style="list-style-type: none"> ●日本生産性本部利用者満足度調査導入 	
4 こうほうえんノウハウの見える化 ①【共通】委員会による手順見直し ②【共通】サービスの質の指標化	委員会	○	<ul style="list-style-type: none"> ●報告書式の変更 ●委員会に検討項目指示 	

II. 職員採用・育成力のレベル上げ【共通】

1 キャリアパスの再構築 ①【共通】処遇と連動したキャリアパスの構築	研修	○	<ul style="list-style-type: none"> ●コンサルタントを入れ検討中 	
2 管理者層の強化 ①【共通】指導できる中堅層の育成 ②【共通】定期人事異動の活性化を通じた育成 ③【共通】全中途採用者を対象とした研修定例化 ④【東京】無資格採用者向け資格取得支援 ⑤【東京】即戦力採用から自前育成へのシフト	研修 研修 研修 東京 東京	○ ○ ◎ ○ ○	<ul style="list-style-type: none"> ●令和2年度3年度人事異動での施設長級異動 ●介護中途採用者研修毎月実施に変更 ●e-ラーニング導入 ●【東京】令和4年度初任者研修受託調整中 	

3 採用アプローチの強化 ①【共通】世代別・採用分類別採用ツールの強化	研修	○	●SNS、YouTube等のツール調整中	
4 採用対象の拡大 ①【共通】外国人労働者の受入れ ②【共通】初任者研修からの採用 ③【鳥取】地域総合支援室からの採用	研修 研修 総合	○ ○ ○	●外国人技能実習生12名受入れ(鳥取:8名東京:4名)令和3年度コロナ禍にて延期、令和4年度にずれ込み ●初任者研修からの就職84名中採用19名(22%)	
5 コミュニケーションの強化 ①【共通】こうほうえん2040年ビジョンの策定 ②【共通】会議見直しでの課題集約、回答迅速化 ③【共通】上司による職員面談の定型化 ④【共通】社内報の見直し	経営 経営 研修 経営	○ ○ — ◎	●互惠互助第6版発行 ●令和4年度会議見直しプロジェクト予定 ●広報紙の季刊誌化 ●HP業者変更、リニューアル調整中	
6 働きやすい職場環境の構築 ①【共通】健康経営の導入 ②【鳥取】勤務シフトの見直し	健康 エリア	○ ○	●健康経営宣言発表令和4年度認証チャレンジ ●フレックスタイム制度の導入	
7 将来の種蒔きの強化 ①【共通】実習・ボランティア・見学者満足向上 ②【共通】出前授業の拡大と定着	エリア	— ○	●コロナ禍にて自粛、縮小し実施	

Ⅲ.生産性の向上【共通】

1 ICTの導入 ①【共通】技術検討委員会の設置 ②【共通】mimote記録システム導入	委員会 研修	◎ ○	●法人内の特養、老健にmimote記録システム導入	
2 間接業務の効率化 ①【共通】業務洗い出しと再標準化 ②【共通】管理職の管理業務効率化 ③【共通】間接経費の削減	経営 経営 経営	○ ○ ○	●業務タイムスタディー実施 ●契約見直しによる経費削減	
3 生産性指標の策定 ①【共通】管理会計の導入 ②【共通】生産性指標の設定 ③【共通】リスクマネジメント体制の強化	総務 経営 総務	○ ○ ○	●新規指標による年度予算策定化 ●収支改善プロジェクトにて生産性改善	
4 介護・リハビリコンサルタント事業の立ち上げ ①天易養老発展有限公司(中国蘇州市)への介護・リハビリテーション技術提供	研修		●年間2人派遣コロナ禍にて中断、令和4年再開2人派遣	

法人本部の取り組み

総務部法務課の活動実績

01 所轄庁の指導監査実績

令和3年度受検予定は28事業所でしたが、コロナ感染予防対策もあり4事業者が中止となりました。よって、実施事業所は24事業所(うち書面監査16先)でした。そのうち、結果通知が未だ届かない事業所は2先ありますが、改善報告を求められる指摘がなかった事業所は現時点で13先です。令和2年度は21先中15先でした。昨年度に引き続きコロナ禍で、書面監査も多かったのですが、その他の指導も含めたところでは、あまり改善が見られませんでした。何より危惧すべきは、同じ指摘・指導を繰り返している事業所もあり、再指摘防止策に一層注力していきたいです。

02 法人内の法令遵守監査実施

大半が、良好な評価結果であり、改善が必要な事項についても、被監査事業所において自主改善可能な範囲に止まりました。

- ①実施状況 ●被監査事業所：鳥取県下9事業所(各エリア3事業所)※コロナ禍のため、東京エリアは実施なし
- ②実施内容 ●業務監査 ●会計監査
- ③実施方法 ●法例遵守監査シートを作成し、評価基準に基づく評価を実施しました。
●被監査事業所へ評価結果(監査結果報告書)を還元し、改善の一助にしました。

03 法令遵守責任者の活動状況

大半が、良好な評価結果であり、改善が必要な事項についても、被監査事業所において自主改善可能な範囲に止まりました。

- ①コンプライアンス研修の実施
中途採用者研修(令和3年5月6日)でコンプライアンス研修を担当しました。以後毎月実施される中途採用者研修において、ビデオ形式で実施しています。
- ②異動等による法令遵守管理者の名簿を見直し、情報共有の活性化を図りました。

教育研修人材部の活動状況

01 総括

① e-ラーニングシステムの導入

令和3年5月からe-ラーニングシステムの運用を開始。多様な働き方や新型コロナウイルス等感染症等勤務制限に対応しつつ、全職員が平等に学習できる環境としてe-ラーニングシステムを導入。令和3年度は指導職以上を対象とし、令和4年度以降、全職員に拡大する予定です。

② 3年振りに入社式、研究発表会を現地開催

令和元年度中止、令和2年度オンライン開催の入社式、並びに法人研究発表会を米子コンベンションセンターで3年振りに現地開催。Withコロナ時代に向けて、万全な感染症対策の元、現地を主軸にしたオフラインハイブリッド形式にて開催。スマホによる職員からの直接投票制度も導入。

③ 新キャリアパス制度検討開始

多様な働き方に対応した新キャリアパス制度構築プロジェクトを立ち上げました。令和5年度施行に向けて検討中です。

02 令和3年度 教育研修実績

① 令和3年度教育研修実績

■ こうほうえん研究発表

第26回法人研究発表会：令和4年3月25日(金)

発表演題は81(法人外部の発表2演題含む)。米子コンベンションセンターをメイン会場とし、オンラインとのハイブリッド方式にて開催しました。参加者は会場176名、オンラインが179接続+αでした。 *優秀賞受賞者：5名、特別賞(参加者の「いいね」投票の最多得票者)受賞者：1名

■ 内部研修

本部主催の内部研修の参加者は1360人+動画視聴者でした。

(新規採用者研修3回、中途採用者研修12回、キャリアパス研修2回、役職者向け研修・トピック研修11回)

役職者向け研修・トピック研修は、研修動画をe-learningまたはサイボウズにて閲覧できるようにしました。

■ 外部研修

経営・マネジメントに関する事項、各分野の専門的知識・技術に関する事項、資格取得・更新に関する事項、研究発表など多くの集合形式・オンライン形式の研修会に参加していただきました。

■ 海外研修 中止

②AJCC実施内容

第11回オールジャパンケアコンテスト(AJCC)は、コロナ感染拡大につき、動画応募の形式にて行われ、「認知症」「看取り」「食事」の3分野で67件の応募がありました。アドバイザーの厳正な審査により、優秀賞・奨励賞・特別賞が決定し、令和4年3月20日(日)

	分野		所属	氏名
優秀賞	食事	通所	デイサービスセンターいしい	炭谷 優
奨励賞	食事	入居	ケアホーム西大井こうほうえん	関 大吉
特別賞	認知症	入居	介護老人福祉施設うきま幸福苑	タンテオ レア
	食事	入居	特定施設入居者介護アザレアコートこうほうえん	チン テー マイン

「第11回オールジャパンケアコンテスト大会報告会」にて結果発表・表彰式が行われました。「こうほうえん」の表彰者は上記の4名でした。

③ 令和3年度 受託研修実績

①介護職員初任者研修及び介護福祉士実務者研修科 実績(就職実績等はR4.5.1時点)

訓練科名	期間	委託元	定員	入校者	修了者	就職者	就職率(%)	内 法人内就職者
介護実習科①	6/10~9/9	産業人材育成センター 米子校	14	6	6	4	66.6	0
介護実習科②	2/18~5/17		14	4	4			
介護福祉士実務者研修科	10/2~4/27		14	9	8			
介護実習科(東部)①	7/2~10/1	産業人材育成センター 倉吉校	14	6	6	4	66.6	1
介護実習科(東部)②	9/1~12/15		14	6	5	2	40	1
介護実習科(東部)③	11/25~2/24		14	4	4			
介護実習科(東部)④	2/25~5/24		14	5				
合計			98	40				2

④ 介護職員等に対して行う喀痰吸引研修事業

①介護職員等に対して行う喀痰吸引第一号・第二号基本研修 及び実地研修

*基本研修はコロナ感染対策上定員50名を25名に変更

	期間	委託元	受講者数	修了者数
基本研修	9/1~11/12	鳥取県長寿社会課	24	6(西部会場のみ)
実地研修	4/1~3/31	鳥取県長寿社会課	75	68

②介護職員等に対して行う喀痰吸引第三号指導者養成研修 及び基本研修と実地研修

*基本研修東部会場は、応募者なし

	期間	委託元	受講者数	修了者数
指導者養成研修	4/1~3/31	鳥取県障がい福祉課	9	9
基本研修	8/17~8/18	鳥取県障がい福祉課	6	6
実地研修	4/1~3/31	鳥取県障がい福祉課	8	4

⑤ 令和3年度 登録教育機関研修実績

①地域向け初任者研修 (米子商工会議所共催)(補助金対象事業)

●開催期間:令和3年5月6日~令和4年1月25日

●受講者 :3名(内職員1名) 修了者:3名

②介護福祉士実務者研修 通信課程(受講生補助金対象事業)

●開催期間:令和3年4月12日~令和3年9月30日

●受講者 :14名(内職員9名) 修了者:14名

③介護職員第二号喀痰吸引研修実績

<基本研修> ●開催期間:令和3年7月28日~令和3年10月1日

●受講者 :14名 修了者:12名

<実地研修> ●開催期間:令和3年4月1日~令和4年3月31日

●受講者 :12名 修了者:12名

⑥ 令和3年度 登録教育機関研修実績

①評価機関 各事業所運営推進委員会

②受審事業所

事業所名	調査日
グループホームみなと	令和4年3月16日
グループホームひので	令和3年11月24日
グループホームなるみ	令和3年11月16日
グループホームはまさか	令和4年3月30日
グループホームしんすな	令和3年12月17日

⑦ 第三者評価

受審状況調査を実施しました。

⑧ 人財状況

●職員数(令和4年3月31日現在)

[単位:人]

エリア	雇用形態		合計
	正規雇用	非正規雇用	
さかい	281	163	444
よなご	206	155	361
なんぶ	238	117	355
いなば	271	92	363
錦海	121	19	140
北東京	195	94	289
西東京	122	58	180
南東京	108	49	157
法人本部	25	6	31
計	1,567	753	2,320

※非正規雇用には嘱託再雇用職員含む

●令和4年4月新規採用者数

[単位:人]

職種	鳥取	東京	合計
介護士	11	10	21
保育士	1	10	11
看護師	1	0	1
作業療法士	2	0	2
言語聴覚士	1	0	1
計	16	20	36

●平均年齢 [単位:歳]

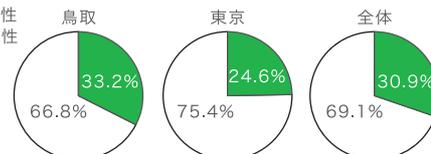
	鳥取	東京	全体
	46.5	42.1	45.3

●役職者数 [単位:人]

	鳥取	東京	全体
	215	69	284

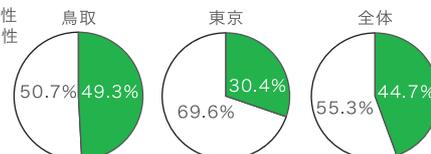
●男性女性比率

■男性
□女性



●男性女性役職者比率

■男性
□女性



●離職率

計算方式	鳥取	東京	合計
①	6.7%	11.8%	8.1%
②	6.4%	10.6%	7.5%

①介護労働実態調査方式:4月2日~3月31日
離職者÷4月1日職員数

②中途採用者反映方式:4月2日~3月31日
離職者÷(4月1日職員数+4月2日~3月31日採用者数)

健康対策室の活動状況

01 職員のメンタルヘルス対策

- 職員のストレスチェック、個人のストレス診断・集団分析を実施⇒ストレスチェックの受検率67%、高ストレス者の割合10.7%
- 毎月、各エリアのメンタル不調者を把握し支援⇒長期休職者に対しては、外部機関のリワークシステム等を活用し、復職へとつなげていくことができました。

02 新型コロナウイルス感染症対策

- 新型コロナウイルス感染症対策の窓口となり、情報発信・相談対応を前年度同様行いました。感染状況に合わせた、行動制限表を作成し職員の周知を図りました。

03 健康経営を目指した取り組み

- 定期健診受診率⇒99%
- 生活習慣病予防健診の推奨⇒2021年度受診者総数193人(20%増)
- 腰痛予防対策⇒「これだけ体操」を全職員で実施

経営企画部の活動状況

01 収支及び業務改善に繋がる8つのプロジェクトを稼働

- ICT…MIMOTE、記録、ナースコール、インカムの連動導入調整
- キャリアパス…キャリアパス、人事考課、目標管理制度の見直し
- レストラン…コロナ禍における収支改善と新たな取り組みの構築
- 事務業務改善…勤怠管理ソフト導入、事務効率化
- 在宅限界点向上…在宅生活を継続するための方法、施策検討、実施
- フレイル対策…米子市モデル事業を錦海リハビリテーション病院中心に取り組み
- 業務棚卸…業務削減による生産性の向上、タイムスタディーにより、リアルな削減実施

02 広報紙・社内報の見直し

- 広報紙の季刊発行化、社内報のリニューアル

03 新型コロナウイルス関連の補助金申請

- 鳥取県社会福祉施設等に係るPCR検査等支援事業補助金 介護、障がい、保育の集約、申請書の提出
- 鳥取県新型コロナウイルス感染症に係る介護サービス事業所等に対するサービス継続支援事業補助金 交付申請書の提出

04 保育ICTシステム(コドモン)導入・調整

- 全保育施設にコドモンを導入、登降園管理、保護者コミュニケーション、日誌作成を効率化

東京事業本部の活動状況

01 採用活動

- 延べ172名の学生との面談 本部主催施設見学会36回、外部就職イベント5回、学内就職説明会1回への参加、実習生への説明、学校訪問など。
- 内定辞退を食い止めるため、内定者フォロープログラムの実施 内定者懇談会、季刊誌・広報誌の送付、イベント・ボランティア・アルバイトへの勧誘など。
- 採用コストが低く、定着率の高い実習生の入職促進 実習生に対するフォローを強化、実習中に本部による法人説明を実施。
- 次年度以降の採用業務効率化 採用コストの集計と分析、および年度要員計画の策定。
- 離職率の改善 令和3年度年間離職率(正規職員)は9.2%(介護8.8%、保育9.6%) ※前年度の10.7%(介護9.4%、保育12.1%)から改善

02 研修

- 法人研究発表会 令和4年1月22日、東洋大学渡辺教授(介護分野)、東京家政大学尾崎准教授(保育分野)を講師に招き、東京地区研究発表会を実施しました。同3月25日の鳥取での発表会には東京地区より18演題を発表し、優秀賞に2演題、特別賞に1演題が選ばれました。また、研究発表会前日に東京からの訪鳥者を対象としたさかい・よなご地区施設見学会を実施しました。
- 東京地区介護研修委員会 毎月一回定例会を開催し、研修計画の作成および情報共有を行っています。
- 新人研修 ・令和3年10月5日に介護職(平成医会によるメンタルヘルスクエ講習、若手先輩職員との懇談会)、同11月26日に保育職を対象とした新人研修を実施。・東京地区内定者を対象に、法人主催実務者研修の受講を開始。
- その他研修 ・令和3年12月20日、エルダー交流会を開催。・令和4年3月6日、板橋区立文化会館において、地域住民を招待し、阿川佐和子氏講演会を開催(向原の東京都キャリアパス導入促進事業補助金を利用)。

03 地域における公益的な取り組み

大学、短大、専門学校(保育102校、介護75校)宛に、当法人にて実習生の受け入れを積極的に行っている旨の書信を送りました。コロナ禍、およびソーシャルワーカー養成カリキュラム改定による実習日数増を受け、実習先探しで頭を抱えていた学校からの問い合わせおよび感謝のメッセージが本部に多数届きました。

04 地域における公益的な取り組み

- 令和3年度中に東京都では2度の緊急事態宣言、3度のまん延防止等重点措置が発令され、一年の内ほぼ3分の2が制限期間にあたり、その間、各施設では入場制限や行動制限等の感染拡大予防対策を行いました。
- 感染拡大下でのコミュニケーション低下を最小限に抑えるために、東京地区事業所・保育所のZOOMアカウント増設を行い、オンライン会議・面談の環境を整備しました。

書籍、新聞、雑誌への掲載実績



雑誌（月刊介護保険、投稿等） 全24件

「夜間保育園の年末年始」週刊女性(2022.2.1号)

<登場>キッズタウンうきま夜間保育園
小林美樹園長

「過ごしたい「老後のライフスタイル別」
厳選ケアハウス日本全国BEST24」

女性自身(2021.5.4号)

<登場>ケアハウスよなご幸朋苑

週刊 山陰経済ウイークリー

<執筆>廣江研会長 6件

経営協Vol.455

<登場>廣江晃理事長(対談)

回復期リハビリテーション

<登場>錦海リハビリテーション病院

角田賢病院長 3件



経営品質ジャーナル 1件

European Neurology (スイス掲載誌) 1件

その他 10件

新聞 全16件

- 日本海新聞(8件)
- 山陰中央新報(2件)
- 読売新聞(1件)
- 日本経済新聞(1件)
- シルバー産業新聞(1件)
- 福祉新聞(1件)
- その他(2件)

テレビ 全6件

「鳥取初_県営住宅永江団地空き部屋に
介護事業所「デイハウスながえ」オープン」

BSS山陰放送、NHK鳥取、中海テレビ放送

<登場>廣江晃理事長

「コロナ禍の不安_保育の仕事めざす短大生」

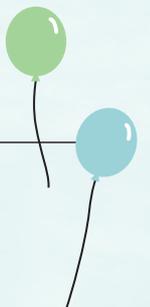
NHK首都圏ネットワーク

<登場>岩淵保育園

「弓ヶ浜沿いでフルマラソン
～トライアルマラソンin弓ヶ浜～」

中海テレビ放送

<登場>廣江研会長



地域への公益的な取り組み

「こうほうえん」の事業は、“地域との共生”や“地域との連携”を柱として行われています。
 地域公益事業や地域貢献活動について令和3年度の実績を紹介します。

地域公益事業の実施(地域総合支援室の活動)

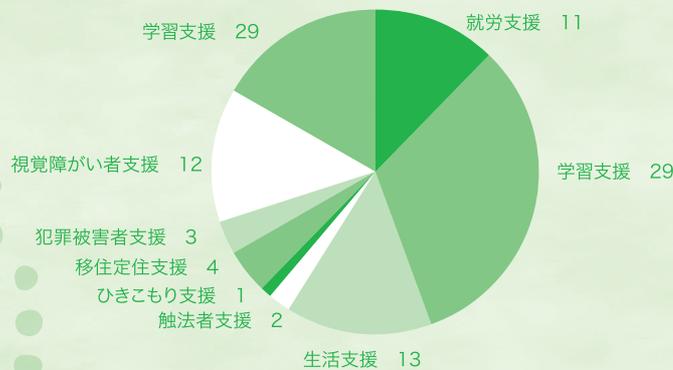
■ 地域総合支援室の活動

1. 総合相談事業 延37件

・訪問支援(アウトリーチ)による伴走型支援と、重層的な支援ネットワークの構築

2. 総合支援事業 延90件

・訪問支援(アウトリーチ)による伴走型支援と、重層的な支援ネットワークの構築



3. 外部団体とのネットワーク 8件

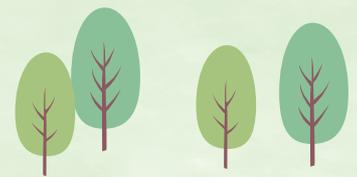
- ・鳥取県ライトハウス(視覚障がい者関係機関)
- ・鳥大医学部附属病院ロービジョン外来(視覚障がい者関係機関)
- ・労災病院ロービジョン外来(視覚障がい者関係機関)
- ・鳥取県居住支援協議会
- ・居住支援連携(社会福祉法人養和会)
- ・居住支援連携(社会福祉法人尚仁福祉会)
- ・不登校児童生徒・ひきこもり青少年の親の会「つながろう会」
- ・一般社団法人みもぎの会

■ 地域総合支援活動の収支

1. 総合相談事業 延37件

[単位:千円]

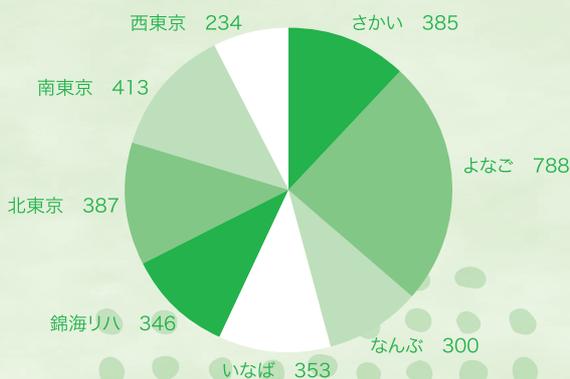
		R2	R3	増減
収益	寄附金	3,108	1,957	-1,151
	補助金	4,022	2,300	-1,722
	他	646	862	216
	計	7,776	5,119	-2,657
費用	事業費・事務費	4,700	3,437	-1,263
	他	6,225	6,225	0
	計	10,925	9,662	-1,263
サービス活動外増減差額		213	61	152
経常増減差額		-2,936	-4,482	-1,546



地域貢献活動⇒互惠互助の理念に基づいた活動

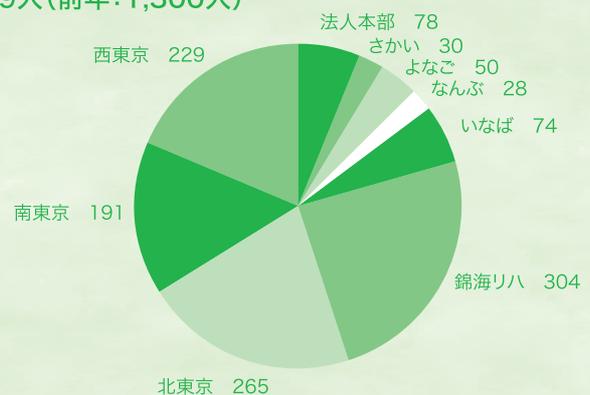
■ 実習受け入れ実績(延人数)

3,206人(前年:2,868人)



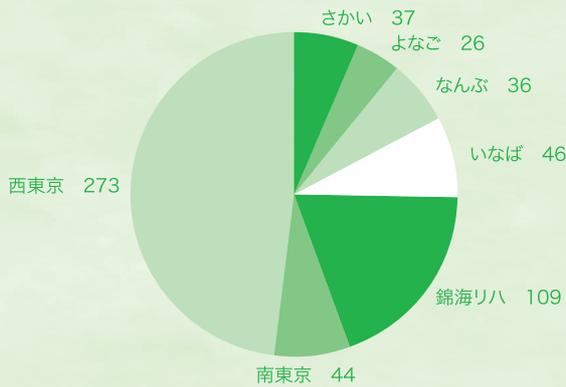
■ 見学者受入実績(実人数)

1,249人(前年:1,300人)



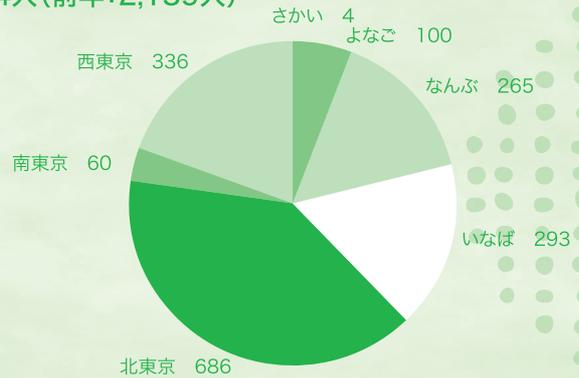
■ ボランティア受け入れ実績(延人数)

571人(前年:475人)



■ 職員によるボランティア等(延人数)

1,744人(前年:2,139人)



法人減免状況

社会福祉法人減免額

事業所数	延人数	減免額	補助金額	実質減免額
特別養護老人ホーム	11	1,510	30,466,237	10,607,521
在宅サービス	19	279	2,827,918	653,125
令和3年度 計	30	1,789	33,294,155	11,260,646
令和2年度 計	33	2,047	32,112,342	12,542,689

独自による取組の減免額(低所得者に対して食事代等の一部減免等)

	事業所数	減免額
令和3年度	17	12,240,360
令和2年度	17	12,008,340

無料低額診療による低所得者への減免額(介護老人保健施設、リハビリ病院、診療所)

	老健さかい	老健なんぶ	老健いなば	診療所悠々	錦海リハ病院	減免額合計
令和3年度	2,589,969	1,697,262	3,801,983	104,040	1,667,850	10,131,104
令和2年度	2,910,053	1,601,782	4,110,633	141,280	1,839,855	10,603,603

高齢者向け優良賃貸住宅の低所得者への減免額(アザレアコート、ケアホーム西大井)

	減免額	補助金額	減免額合計
令和3年度	44,793,200	44,793,200	0

生活支援ハウス事業への補てん額

	さかい	よなご	なんぶ	いなば	補てん額合計
令和3年度	2,185,555	3,160,679	5,066,758	2,268,015	12,681,007
令和2年度	2,443,976	1,794,000	4,624,767	5,656,148	14,518,891

地域活動等への寄付及び支援⇒地域公益事業の補てん含む

令和3年度	4,482,000
令和2年度	2,936,160

集計

[単位:円]

	減免額	補助金額	実質減免額
令和3年度合計	117,621,826	56,053,846	61,567,980
令和2年度合計	106,254,896	51,935,415	54,319,481



エリアにおける活動状況

さかいエリア

＜新規事業＞訪問リハビリテーション事業所 さかい幸朋苑

私たちが日常生活の自立を支援いたします

「訪問リハビリテーション事業所 さかい幸朋苑」は、4月1日に開所しました。

理学療法士(3名)、作業療法士(4名)、言語聴覚士(3名)などのリハビリ専門職がご自宅を訪問し、心身機能の維持・回復や、日常生活の自立を目指したリハビリを提供しています。

また、介護するご家族へのアドバイス・相談などの心理的サポートもいたします。

窓口担当: 新和 晶子
TEL: 0859-45-6782
E-mail: horiha-ski@kohoen.jp



股関節をストレッチする

安心・安全な送迎サービスを提供しています

さかいエリア「安全運転標語」決定

「さかい幸朋苑」は、安心・安全な送迎業務に勤めています。12月から新たに、安全運転や違反・事故防止の啓発の一環として「安全運転標語」をつくり、各事業所や全体朝礼で唱和を行っています。

安全運転標語は職員から募集し、投票により大賞に選ばれた標語は、

「したつもり 小さな油断が 事故のもと」

に決まりました。

【2021～2022 さかいエリア安全運転標語】

(12月1日～3月31日)
したつもり 小さな油断が 事故のもと

(4月1日～6月30日)
運転も ゆとりを持って ディスタンス

(7月1日～9月30日)
上げるのは スピードよりも 注意力

(10月1日～12月31日)
これくらい 甘い気持ち が 事故招く



「地域に開かれた」幸朋苑を目指しています

「職業講話」の講師派遣(6月19日)

境港市立第2中学校で第2学年を対象に「職業講話」が行われ、「さかい幸朋苑」の倉光桂吾主任介護士、渡部和義主任介護士が講師を務めました。

本校では、働く意義や自らの生き方を考えることを目的に、生徒が職業についての理解を深める学習にとり組まれています。生徒からは、「将来介護士を目指そうと思いました」という心強い感想が聞かれました。



介護の仕事の楽しさ、やりがいを伝える倉光主任



リフト体験の様子

介護実習生の受入れ

毎年、鳥取県立境港総合技術高等学校から介護実習生(福祉科第3学年介護類型)を受入れています。実習生は、ご利用者への援助能力を高めるとともに、介護過程を習得します。

本校は介護福祉士取得のため、キャリア教育充実事業として「介護過程を展開・実践する介護実習」を計画されています。

実習生から「職員さんが楽しそうに仕事をしていてチームの雰囲気も良く、利用者さんも楽しそうです。本当にいい所に実習に來させてもらいました」と感謝の言葉が聞かれました。



皿に盛りつけています



テレビ周りを拭き掃除

絵手紙が届けられました

境港市ことぶきクラブ連合会を代表して2名の方が、「さかい特養」のご利用者に絵手紙を持参されました。

同連合会は、新型コロナウイルス感染拡大により一年間、傾聴ボランティア活動を自粛する中、ご利用者の体調を気遣う言葉や再開の日を待ちわびていることを伝える言葉を絵手紙に添えられました。



心のこもった絵手紙を受け取る荒井総合施設長(右端)

エリアにおける活動状況

よなごエリア

児童発達支援事業所 キッズタウンからふる

令和3年度、認定子ども園「キッズタウンかみごとう」内に児童発達支援事業所を開設しました。『からふる』には、一人ひとりの個性、色を活かせる社会へという願いがこめられています。当事業所は、保育士をはじめ言語聴覚士や公認心理師などの専門職が所属し、それぞれの専門性を活かしながら、発達に課題のある子ども・家族を支援しています。

遊びや生活の場から、子どもたちの発達を促す糸口をみつけアプローチし、その中で子ども同士の関係づくりの支援なども行っています。「からふる」では、小さな積み重ねを繰り返しながら「たのしい」「自分でやりたい」などの気持ちを大切に、療育を行っています。

事業所内での活動や、子どもたちの様子をSNSで発信していますので、ぜひご覧ください。



デイハウスよねはらに米原3区自治会集会所を設置

令和3年6月1日から「デイハウスよねはら」3階が米原3区集会所に用途変更しました。

元の米原3区自治会集会所が、建物の老朽化等により改修も視野に検討されていた中、開設以来、定期的に地域の方と一緒にあった喫茶店やバザー、卓球等のイベントも実施してきたことで、子供から大人までなじみのある「デイハウスよねはら」を借用できないかと相談があり実現しました。

コロナ禍の影響で昨年以降、イベントや話し合いは中断しておりますが、自治会の集会所として活用いただいております。現在は毎月のように子供会や自治会の会合、地域の配布物の仕分け場所として活用されています。



外国人介護技能実習生の活躍

令和元年5月より「介護老人福祉施設よなご幸朋苑」、「アザレアコート幸朋苑」でベトナムからの介護技能実習生4名(ファム ティ バンさん、レー ティ スエンさん、グエン ヒュー ドンさん、チン ティ マインさん)を受け入れています。

言葉も文化も全く異なる環境の中、介護技術・知識の向上に日々研鑽を重ね、1年目には技能実習評価試験・初級に合格、3年目には専門級に見事合格されました。

令和4年4月からは、介護福祉士実務者研修の受講や国家資格である介護福祉士の取得も視野に入れつつ、技能実習生から特定技能外国人労働者として登録し、日本での勤務を続けています。



オールジャパンケアコンテストで特別賞を受賞したマインさん(左)



こうほうえん研究発表会で発表するスエンさん(左)・バンさん(右)



ご利用者とのレクリエーション活動に参加するドンさん



エリアにおける活動状況

なんぶエリア

IOTを使った高齢者見守りの取り組みを開始

社会貢献事業として永江団地のコミュニティー活性化策について行政・住民との課題検討を継続的に行っています。その一環としてIOTによる安否確認システムをツールに高齢者見守りの取り組みを開始しました。「なんぶ幸朋苑」のデイハウス、ホームヘルプ、ケアプランの待機職員と包括支援センターによる一時的対応と、駐在(110番)を加えた二次的対応をモデル事業として実施しています。今後住民参加を募り、団地内で広く展開していきたいと思えます。また同地域において米子市委託によるフレイル対策モデル事業を継続して行い、この取り組みの成果をもとに、フレイル健康対策は市内に拡大しつつあります。更に健康増進のため、鳥取大学、米子市、こうほうえんが共同製作した「ネグトレダンス」の普及にも努めました。



高齢者見守り訪問



フレイル予防指導



職員によるネグトレダンスの録画(youtube)

春と秋の清掃活動

地域の一員として、毎年春と秋に苑と河川周りの清掃活動を行っています。



秋の清掃活動
久しぶりの活動に気分が
清々しました(10月)



生活感を高める行事を実施

コロナ下でも、それぞれの事業所では生活感を高める工夫を取り入れています。



味噌づくり(グループホームなるみ・3月)



消火訓練と運動会で頭と体をリフレッシュ(デイサービスセンターいしい・10月)



久しぶりの遠足です(デイサービスセンターいしい・11月)



十三夜のもちつき(デイハウスごせんごく・10月)

子どもたちに自然とのふれあいを

認定こども園「キッズタウンさくら」では自然体験を重視した活動を行っています。



兼久地区果樹畑での柿もぎ体験(10月)

今年は豊作!おいしそうに色づいた柿がたくさん。大きな柿を自分たちの手でもいで収穫しました。



大山での自然体験(2月)

大山のゲレンデでダイナミックなそり遊びを体験しました。一緒に活動する仲間との関係を深め共に大山の自然を体験します。

エリアにおける活動状況

いなばエリア

＜新規導入実績＞ICTの活用

令和3年度鳥取県介護分野ICT導入支援事業を活用し、通所事業（デイサービス・デイケア）・ケアプランセンター等へ利用者管理ソフト（記録ソフト）を導入し、業務の効率化が図れ、利用者に関わる時間が増えています。具体的には、これまで重複していた血圧・体温等の記載時間の半減、実績・請求業務時間が1/3、ケアプラン作成にかかわるモニタリング作成時間1/10など、目に見えて、間接業務が減っており、成果が出ています。

今後は、利用者の送り迎えに使用する「送迎リスト」作成の短縮化に繋がる活動を行っていき、利用者に喜ばれるサービス提供をさらに進めていきたいと考えています。



＜地域貢献活動の取り組み＞薬局で認知症の勉強会

地域の薬局に認知症の理解を勧め、地域で認知症の方や家族を支えていけるよう勉強会を実施しています。

※地域の3つの薬局に月1回ずつ認知症に関する勉強会を開催



04 ヘルスケアタウンとっとり(鳥取市)

鳥取県鳥取市浜坂228-1 TEL:0857-23-6611(代表)



<トピックス>介護付きホーム研究サミット2021オンライン

「第9回介護付きホーム事例研究発表全国大会」で、「特定施設入居者生活介護 新たなば幸朋苑」の橋本康平介護士が優秀賞を受賞しました。

受賞演題

【見当識障害による行動障がい改善し、QOLが向上した事例】



表彰式 (YouTube 配信)



令和3年度鳥取県福祉研究学会

鳥取県福祉研究学会創立15周年記念研究発表会 (WEB開催: youtube公開期間: 令和4年2月26日~令和4年3月11日)におきまして、「小規模多機能型居宅介護デイハウス じゅんぷう」(代表発表者: 河本美紀さん)が高齢者福祉分野(在宅系)の学会奨励賞(優秀賞)を受賞しました。

【河本さんコメント】

この度は学会奨励賞をいただき、うれしく思います。地域で要介護者を支えるコミュニティとしての活動を評価していただいたと思います。この取り組みを研究活動のひとつとして終わらせることなく、地域で暮らす方のために継続していきたいと思っております。

受賞演題

認知症高齢者の行方不明時を防止する支援
～小規模多機能型居宅介護利用者の一事例～



エリアにおける活動状況

錦海リハビリテーション病院

公益財団法人日本医療機能評価機構が実施する 病院機能評価「機能種別 リハビリテーション病院 3rdG:Ver.2.0」「高度・専門機能 リハビリテーション(回復期) Ver.1.0」の更新認定を受けました

錦海リハビリテーション病院では、活動の範囲と要求される水準を客観的に把握し、病院一丸となって集中的に質の改善に取り組むため、公益財団法人日本医療機能評価機構による病院機能評価を活用した取り組みを続けています。

この度、更新審査を受審し、令和3年12月3日付で認定を受けました。より高い水準で評価が実施される「高度・専門機能」については、中国四国地方で初めての認定となります。

病院機能評価「本体審査」83項目中では、病院独自の優れた取り組みがある場合に評価される最高ランクのS評価を11個、「高度・専門機能」42項目で同じく最高ランクのI評価を8個取得するなど、錦海リハビリテーション病院が提供している取り組みを評価いただくことができました。

今後も改善活動を継続し、患者さんにより質の高いリハビリテーション医療を提供できるよう努めてまいります。



【本体審査】ケアプロセス調査の様子



【高度・専門機能】訪問調査講評の様子



認定証とともに

(左:角田 賢 病院長、右:廣江 晃 理事長)



自治体事業としては全国的にも稀な多職種で臨んだ フレイル予防事業(令和3年度こうほうえんプロジェクト)

令和3年9月～令和4年3月の期間に、米子市からの受託事業であるフレイル予防事業を主に淀江地区の住民に対して実施しました。全国的にフレイル予防事業は多くの自治体にて実施されていますが、本事業は下記3点について従来の刷新を図ることができました。

- [1]「学んで予防するフレイル」をテーマに、専門職による講義とエクササイズを組み合わせ、前後の学習効果を国際的な評価尺度を用いた。
- [2]自治体事業として全国的にも稀な7職種(医師、薬剤師、看護師、管理栄養士、作業療法士、言語聴覚士、理学療法士)による事業介入。
- [3]コロナ禍において事業が滞ることなく提供されるよう、オンライン講義とモニター用カメラの複数台円陣配置によるエクササイズのオンライン指導。



理学療法士によるエクササイズの様子



医師、看護師、薬剤師らによるオンライン講義の様子

鳥取大学医学部附属病院との リハビリ職員相互派遣による人事交流

国立大学法人鳥取大学と社会福祉法人こうほうえんは、職員派遣協定を結び、令和3年4月1日より鳥取大学医学部附属病院と錦海リハビリテーション病院との間でリハビリ職員の相互派遣による人事交流を再開しました。

錦海リハビリテーション病院からは言語聴覚士を鳥取大学医学部附属病院勤務へ出向させ、約3か月間にわたる勤務によって急性期リハビリテーションを経験させていただきました。逆に鳥取大学医学部附属病院の理学療法士を錦海リハビリテーション病院で受け入れ、回復期・生活期を担う現場で勤務いただきました。

本事業の目的は、互いの病院職員が日頃経験することができない急性期・回復期・生活期までの幅広いリハビリテーション医療の知識と経験を得ることと、急性期から生活期までの切れ目ない連携の充実に繋げていくことも期待しています。

エリアにおける活動状況

北東京エリア

【うきま幸朋苑】 地域との結びつき

令和3年8月以降、休業日の日曜日に、近隣の皆様へデイサービスフロアの無料貸し出しを開始しました。

うきま幸朋苑
多目的スペースあります!

対象：近隣住民の方
貸出し場所：デイサービスフロア（30人規模）
フレッド&バーカフエスペース（20人規模）
会議室（10人規模）
ご利用人数：感染症予防が可能な範囲とさせていただきます。
お問い合わせは時にご確認ください。
*ご利用の際は感染症予防にご協力をお願いします。
ご利用時間：日曜日 午前9時～午後4時
施設使用料：無料
*電気製品を使用する場合は1時間に100円

サークル・教室・PTA・会議等
地域交流活動にご利用ください。

ご予約・お問い合わせは、下記までお気軽にどうぞ！
連絡先 とうきま本部
TEL: 03-5914-1331
FAX: 03-5914-1330
貸出し前日まで



【キッズタウンうきま】 同僚性の深まり

外部で研修を受けた職員が、研修の報告を園内研修という形で行ったことがきっかけに、職員同士で互いに得意なことを教え合う関係性ができてきました。自主的に学び合う関係ができることで自ずと「同僚性」が深まり、それを研究発表で発表したところ、法人内で優秀賞をいただくことができました。



【キッズタウンうきま】 屋上にさつまいも畑

春に、屋上の畑を職員が開拓しました。秋には、5歳児がたくさんのつるや葉っぱの中からいもを掘る体験ができます。





【うきま幸朋苑・キッズタウンうきま】 世代間交流(介護ご利用者との交流)

コロナ禍でも動画を送ったり、デイサービスのご利用者にフラダンスや歌の披露をしたりし、交流を深めています。



【東十条保育】 JR東十条駅さん90周年おめでとうございます!

JR東十条駅の90周年をお祝いして、保育園の子どもたちが絵を描き、駅に飾ってもらいました。子どもたちは、駅舎の屋上にあがらせてもらい、新幹線を見たり、用意して下さった手作りの冊子で、ホームで電車を待っている時や電車の乗り降りの時、電車の中ではどうしたら良いか、クイズ形式で楽しく学んだりしました。



【ブレッド&バター】 ドッグカフェとワークショップ

デイのテラスを利用してドッグランの開放をしています。カフェとドッグランが併設している処は東京では珍しいこともあり、愛犬が集うカフェとしても名前が広がるようになりました。近隣だけでなく足立区や神奈川、埼玉からもいらっしゃるようになっています。

令和3年度は、ワークショップにも力を入れた年でした。ワークショップをすることで、今まで「ブレッド&バター」に来たことがなかった新規のお客様が来てくださるようにもなりますし、地域の方の文化交流の場としても貢献させていただく事ができるようになります。



赤ちゃんと
テラスDEピラティス
始めましたよ~
ホカホカ陽気で
気持ちいいですね

pilates with
Babies

エリアにおける活動状況

西東京エリア

【コーシャハイム向原】 かけはしまつりを開催!!

コロナ禍で中止となっていたましたが、2年ぶりに「かけはしまつり」を開催しました。

今年は「3密回避」を念頭に、スタンプラリーの実施に。密集しないように、地域内に6箇所のポイントを準備。体操やクイズ、輪投げなど、幅広い世代の方々に分散してお楽しみいただく事ができました。また、近隣中学校や「SDGsいたばしネットワーク」の方々と連携。想定をはるかに上回る300人の皆様にご参加いただく事ができました。来年も、あきらめず、工夫をしながら地域に愛される活動を実施して参ります。



【ヘルスケアタウン向原】 テラスの地域開放に向けて

向原事業所の2階には、全事業所と地域が繋がるテラスがあります。

「このテラスを地域とのかけ橋にできないか?」と考え、まずは清掃を定期巡回・訪問介護とデイハウスで協力し行いました。半年かけてきれいにし、桜の時期に間に合い、お花見をすることが出来ました。コロナ禍において、不特定多数の



の方に同時に使っていただくことはできません。住宅、キッズタウン、デイハウスのご利用者にお花見を楽しんでいただけました。今後は、地域の方々も集える場所にするべく、清潔を保ち、ガーデニング、イベントを検討しています。

【キッズタウンむかいはら保育園】

《焼き芋》

園庭で火をおこし、焼き芋を行いました。火がなかなか点かず保育士が悪戦苦闘していると、どこからともなく「〇〇先生頑張れ!」との声援が聞こえてきました。焼き上がった芋を目の前で割って見せると、湯気やきれいな山吹色に思わず「わあ〜」との歓声が!ホクホクの甘い芋と子どもたちの声援に心も温かくなったひと時でした。



《お茶》

楽しみながら文化に触れられればとの思いから、5歳児クラスでは保育の一環として、毎月2回「お茶」の時間を設けています。年度末は一年の集大成として、保護者の方にお点前を披露しました。凛としたその姿は、また一段と大きく見えました。



07 ヘルスケアタウンむかいはら(板橋区)
東京都板橋区向原3-7-7 TEL:03-5917-0753

08 ヘルスケアタウン下落合(新宿区)
東京都新宿区下落合1-9-10 TEL:03-3365-1333(代表)

09 上石神井幸朋苑(練馬区)
東京都練馬区上石神井3-79-91 TEL:03-3365-1331(東京事業本部)



【ショートステイ下落合】 テレビの前に座ったままで旅行に行こう!

カラオケ機でお馴染みの第一興商さんがコロナ禍でもご高齢者の旅行を実現しようと、北海道の五稜郭とインターネットの生中継で結ぶオンラインツアーを開催しご利用者が参加しました。当日の五稜郭は桜が満開で、本当に公園内を歩いて旅行しているかのよう。ご利用者が「桜が綺麗ね」「私若い頃に行ったことがあるわ」等と話が弾んでいました。また中継先から北海道クイズを出され、テレビに向かって答えたり、手を振ったりと新しい形の旅行を楽しまれていました。



【キッズタウン下落合保育園】 親子芋掘り遠足

秋晴れの中、恒例の芋ほり遠足に行きました。現地最寄り駅まで、それぞれ親子で電車に乗り来ていただきました。「芋ほりなんて、懐かしいな」と保護者の方もやる気満々! いざ掘り始めると、子ども達の方が躊躇なく手が土だらけになるのもお構いなしに夢中でした。「ちびっこ芋だ」「太っちょ芋だ」と、大喜び。帰宅されてからは、天ぷらやぶかし芋、スイートポテトなど親子で作って美味しくいただいたと、沢山の声をいただきました。



【上石神井幸朋苑】 ICT技術の活用

上石神井幸朋苑では、令和2年、3年と東京都補助事業を活用し、ICT機器の導入及び活用を進めてきました。施設内にWi-Fiを整備し、モバイル端末から入力することで、リアルタイムで記録、共有することができます。パソコンで集計したデータを確認することもでき、睡眠状態、気持ちの変化、体調の変化などをアセスメントすることに活用しています。



南東京エリア

ユマニチュードの推進と定着への取組み

令和2年度に続き、東京地区全体でユマニチュードの推進に取り組み、「ケアホーム西大井」が中心的な役割を果たして活動を進めました。令和3年6月から令和4年1月の期間は、毎週、東京の各事業所のユマニチュード推進者がZOOMを繋いだ研修を実施して、法人全体で学びを深めました。

研修後のアンケートで疑問や質問、感想を募り、『ユマ研便り』という活動便りを毎月作成して啓発活動に繋げました。ユマニチュード推進のための月間目標を策定し、職員がユマニチュードを日々意識し、実践できる環境づくりを進め、推進者だけでなく、施設全体でユマニチュードの哲学と技術について学びました。令和4年度においては、新たに設けられたユマニチュード認証施設の取得を計画しています。



口腔ケア技術の研鑽

「ケアホーム西大井」では、平成27年9月から非常勤歯科衛生士を配置し、利用者の口腔の健康が健やかな生活に直結することを理解し、介護の仕事について自負を持てる職員の育成を目指しました。「口腔ケアができる介護士」となるため、6年をかけて独自の口腔ケア支援技術認定制度を設け、施設のプロジェクトとして現在も継続しています。現状の口腔ケア技術は、まだ個人差もあり、技術レベルも異なりますが、口腔ケア支援を通してご利用者の口腔が健康になり、この数年間は気道感染症の発症がなかった実績に繋がっています。



研究活動発表について

ユマニチュードの活動報告として、「ユマニチュード学会大会」、「品川介護従事者実践研究発表会」、「法人研究発表会」において発表を行い、「品川介護従事者実践研究発表会」では審査員特別賞を受賞しました。法人研究発表会においても、西大井から発表したユマニチュード実践報告の演題2題が優秀賞と特別賞を受賞するなどの成果を得ました。

また、西大井で継続中の口腔ケア支援技術認定制度について、法人の「木下準四郎・遠藤泰治研究基金」の助成を受け、令和3年度の法人研究発表会においてこれまでの活動成果を報告しました。



10 ヘルスケアタウンにしおおい(品川区)
東京都品川区西大井2-5-21 TEL:03-5718-1331(代表)

11 地域密着型介護施設・新砂保育園(江東区)
東京都江東区新砂3-3-11 TEL:03-5677-1331(代表)



コロナ禍における事業運営と外部との関係と交流、 保育や暮らしの工夫

コロナ禍で「緊急事態宣言」や「まん延防止措置」の発令が繰り返される中、コロナに負けない「ウィズ・コロナ」の運営を実施することをエリア全体で心掛けました。自治体や事業によって対応が異なる中で、事業運営の継続と感染防止、事業活動縮小の防止に努めました。保育園では感染拡大から閉園を余儀なくされることもありましたが、ご利用者、ご家族の理解・協力を得ながら、保育園利用の自粛、入居者の外出制限、家族の面会制限を状況に応じて実施して事業を継続しました。

IT機器の導入を進め、リモート会議、テレビ面談、ZOOM研修等を積極的に活用し、事業所間や保育園クラス間の職員の行き来の制限、休憩・食事時間の分離を進め、対人コンタクトの密疎を工夫することで感染リスクを減らし、事業所内の感染防止に努めました。その上で、感染状況を見極めながら、季節ごとの行事やレクリエーション、地域交流や異年齢交流を実施し、実習や見学についても可能な限り受け入れました。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で自治会等の地域の活動は中断し、地域との交流・連携が難しい状況が続いています。地域ぐらみでコロナ対応の理解を深めて、創意工夫による活動の実施が令和4年度の課題となります。



新砂事業指定管理者の再指定・更新

江東区の新砂保育園・地域密着型介護施設の指定管理が2期10年の満了を迎えるに当たり、3期目に向けて、指定管理者の再指定申請を行い、令和3年10月28日付で3期目の認定を受けました。指定期間は、新たに令和4年4月1日から令和9年3月31日までの5年間となります。

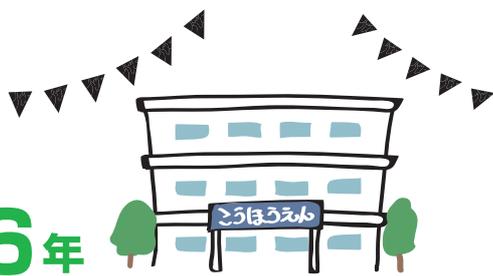


数字で見るこうほうえん

2021

創立年

1986年



「こうほうえん」は、医療法人養和会広江病院（現養和病院）の創立50周年の際、地域への恩返しとして1986年に設立されました。地域に愛され、地域に信頼される「こうほうえん」を目指し、2021（令和3）年に創立35周年を迎えました。

職員数

2,320名



日本に約21,000ある社会福祉法人の中にあっても大規模な法人です。

実施サービス数

227事業



介護老人福祉施設をはじめ、サービス付き高齢者向け住宅や保育園からなる複合施設を展開。事業所で行うサービス数は227事業に上ります。介護のみならず、保育、障がい福祉サービス、リハビリテーション病院、レストランの運営など総合的なサービスを提供していることが法人の特徴です。

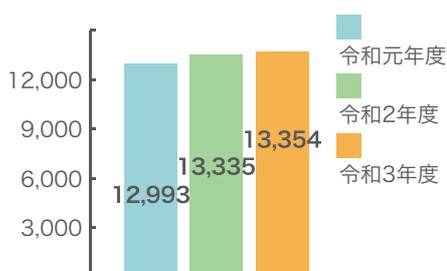
事業所数

121事業所



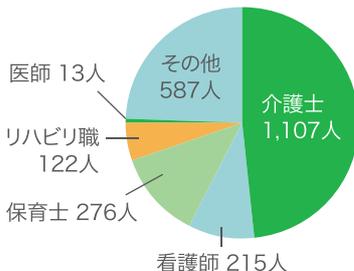
鳥取県と東京都で事業を展開。その事業所数は121に上ります。地域に根差した総合的なサービスを提供していることが法人としての強みです。

サービス活動収益（単位：百万円）



社会福祉法人における経営指標で、一般の会社の売上にあたるサービス活動収益は令和3年度決算で133億円。安定的に上昇を続けています。

職種別人数



職員の半数以上が介護職ですが、東京では介護士と保育士の数はほぼ同じです。女性7割、男性3割で20～30代の職員が多いです。

業界初・全国初

1位



「こうほうえん」では、新たな試みにも果敢に挑戦。全国初となる在宅介護支援センターの設置、老人保健施設とケアハウスの合築、都内初となる一般保育園と夜間保育園の合築も行いました。組織として進化し続けることが広く認められ「ハイサービス日本300選」、「おもてなし経営企業選」に選定され、2014（平成26）年には介護分野で初となる「日本経営品質賞」を受賞しました。

財務の状況

(令和4年3月31日現在、単位：千円)



貸借対照表

借 方		貸 方	
流動資産	4,807,715	流動負債	2,126,083
基本財産	13,862,993	固定負債	2,845,942
その他固定資産	3,195,165	基本 金	466,670
		国庫補助金等特別積立金	5,768,404
		その他の積立金	1,390,106
		次期繰越活動増減差額	9,268,668
		(内当期活動増減差額)	323,249
		純資産	16,893,848
計	21,865,873	計	21,865,873

資金収支計算書

借 方		貸 方	
事業活動支出	12,491,151	事業活動収入	13,485,691
設備整備等支出計	698,610	設備整備等収入	18,910
その他活動支出	220,682	その他の活動収入	23,000
当期資金収支差額	117,158		
前期末支払資金残高	3,497,682		
当期末支払資金残高	3,614,841		
計	13,527,601	計	13,527,601

事業活動計算書

借 方		貸 方	
サービス活動 費用	13,081,765	サービス活動収益	13,354,073
サービス活動 外費用	77,637	サービス活動外収益	121,822
特別費用	20,472	特別収益	27,238
税引き前当期活動増減差額	323,259	(法人所得税)	10
前期繰越活動増減差額	9,142,189	(実質当期差額)★	323,249
当期末繰越活動増減差額	9,465,438	(法人所得税)	10
その他の積立金積立額	219,770	その他の積立金取崩額	23,000
次期繰越活動増減差額	9,268,668		
計	13,503,133	計	13,503,133



ヘルスケアタウンさかいみなと(境港市)

鳥取県境港市誠道町2083
TEL: 0859-45-6781 (代表)

- <さかい>
 - 介護老人福祉施設 さかい幸朋苑
 - 短期入所生活介護事業所 さかい幸朋苑
 - 介護老人保健施設 さかい幸朋苑
 - ケアハウス さかい幸朋苑
 - 特定施設入所者生活介護 さかい幸朋苑
 - デイサービスセンター さかい幸朋苑
 - 認知症対応型デイサービスセンター さかい幸朋苑
 - 訪問介護事業所 さかい幸朋苑
 - 訪問看護ステーション さかい幸朋苑
 - 訪問リハビリテーション事業所 さかい幸朋苑
 - ケアプランセンター さかい幸朋苑
- <せいどう>
 - デイハウス せいどう
 - 生活支援ハウス さかい幸朋苑
- <わたり>
 - デイハウス わたり
 - ビスタレー わたり
- <あがりみち>
 - グループホーム あがりみち
 - デイハウス あがりみち
- <ひので>
 - グループホーム ひので
- <新さかい>
 - 介護老人福祉施設 新さかい幸朋苑
 - 短期入所生活介護事業所 新さかい幸朋苑
 - 地域密着型介護老人福祉施設 みなと幸朋苑
 - グループホーム みなと
 - デイサービスセンター 新さかい幸朋苑



ヘルスケアタウンよなご(米子市)

鳥取県米子市上後藤3-7-1
TEL: 0859-30-0123 (代表)

- <よなご>
 - 介護老人福祉施設 よなご幸朋苑
 - 短期入所生活介護事業所 よなご幸朋苑
 - 介護老人保健施設 きんかい幸朋苑
 - 短期入所生活介護事業所 きんかい幸朋苑
 - 生活支援ハウス よなご幸朋苑
- <ケアハウス>
 - ケアハウス よなご幸朋苑
 - デイサービスセンター よなご幸朋苑
- <かみごとう>
 - グループホーム かみごとう
- <よねはら>
 - デイハウス よねはら
- <かわさき>
 - グループホーム かわさき
 - デイサービスセンター かわさき
 - ケアプランセンター かわさき
 - 米子市住吉・加茂地域包括支援センター
- <アザレアコート>
 - 特定施設入所者生活介護 アザレアコートこうほうえん
 - デイサービスセンター アザレアコート
 - 訪問介護事業所 よなご幸朋苑
- <暖だん倶楽部>
 - デイサービスセンター 暖だん倶楽部
 - いきいきケアショップ 暖だん倶楽部
- <キッズタウン>
 - 認定こども園 キッズタウンかみごとう
 - キッズタウン第2保育園
 - キッズタウン子育て支援センター



ヘルスケアタウンよなごみなみ(米子市)

鳥取県米子市石井1238
TEL: 0859-26-5566 (代表)

- <なんぶ>
 - 介護老人福祉施設 なんぶ幸朋苑
 - ユニット型介護老人福祉施設 なんぶ幸朋苑
 - 短期入所生活介護事業所 なんぶ幸朋苑
 - 介護老人保健施設 なんぶ幸朋苑
 - ユニット型介護老人保健施設 なんぶ幸朋苑
 - ケアハウス なんぶ幸朋苑
 - 特定施設入所者生活介護 なんぶ幸朋苑
 - 生活支援ハウス なんぶ幸朋苑
 - 訪問介護事業所 なんぶ幸朋苑
 - 訪問看護ステーション なんぶ幸朋苑
 - デイサービスセンター なんぶ幸朋苑
 - 通所リハビリテーション なんぶ幸朋苑
 - ケアプランセンター なんぶ幸朋苑
- <なるみ>
 - グループホーム なるみ
- <いしい>
 - 認知症対応型デイサービスセンター いしい
- <くずも>
 - デイハウス くずも
- <ごせんごく>
 - デイハウス ごせんごく
 - ビスタレー ごせんごく
- <ごせんごく(日本田医院)>
 - 米子市尚徳地域包括支援センター
 - 暖だんサポート ごせんごく
- <ながえ>
 - デイハウス ながえ
- <さくら>
 - 認定こども園 キッズタウンさくら



ヘルスケアタウンとっとり(鳥取市)

鳥取県鳥取市浜坂228-1
TEL: 0857-23-6611 (代表)

- <いなば>
 - 介護老人保健施設 いなば幸朋苑
 - ユニット型介護老人保健施設 いなば幸朋苑
 - ケアハウス いなば幸朋苑
 - 生活支援ハウス いなば幸朋苑
 - デイサービスセンター いなば幸朋苑
 - 通所リハビリテーション事業所 いなば幸朋苑
 - 介護老人福祉施設 新いなば幸朋苑
 - 短期入所生活介護事業所 新いなば幸朋苑
 - 特定施設入所者生活介護 新いなば幸朋苑
 - いきいきデイはまなす
- <はまかさか>
 - グループホーム はまかさか
- <にしまち>
 - 介護老人福祉施設 にしまち幸朋苑
 - 短期入所生活介護 にしまち幸朋苑
 - 通所リハビリテーション にしまち幸朋苑
 - 訪問看護ステーション にしまち幸朋苑
 - ケアプランセンター にしまち幸朋苑
 - 訪問リハビリテーション事業所 にしまち幸朋苑
 - にしまち診療所 悠々
- <じゅんぶう>
 - デイハウス じゅんぶう
- <鳥取市北>
 - デイサービスセンター 鳥取北
 - 認知症対応型デイサービスセンター 鳥取北
 - ケアプランセンター 鳥取北
 - ホームヘルプ 鳥取北
 - 鳥取北地域包括支援センター



錦海リハビリテーション病院(米子市)

鳥取県米子市錦海町3-4-5
TEL: 0857-34-2300

- <錦海リハビリテーション病院>
 - 錦海リハビリテーション病院
 - 錦海リハビリテーション病院(訪問リハビリ)
 - 通所リハビリテーション きんかい



ヘルスケアタウンうきま(北区)

東京都北区浮間5-13-1
TEL: 03-5914-1331 (代表)

- <ヘルスケアタウンうきま>
 - 介護老人福祉施設 うきま幸朋苑
 - ユニット型短期入所生活介護 うきま幸朋苑
 - 通所介護事業所 うきま幸朋苑
 - ブレッド&バター
 - キッズタウン うきま保育園
 - キッズタウン うきま夜間保育園
- <東十条>
 - キッズタウン 東十条保育園
 - キッズタウン あとりえ
- <岩淵>
 - 岩淵保育園(東京都北区指定管理)



ヘルスケアタウンむかいほら(板橋区)

東京都板橋区向原3-7-7
TEL: 03-5917-0753

- <ヘルスケアタウンむかいほら>
 - サービス付き高齢者向け住宅 コーシャハイム向原
 - デイハウス むかいほら
 - 訪問介護事業所 むかいほら
 - キッズタウン むかいほら保育園
 - レストラン&カフェ けやき



地域密着型介護施設・新砂保育園(江東区)

東京都江東区新砂3-3-11
TEL: 03-5677-1331 (代表)

- <地域密着型介護施設・新砂保育園>
 - グループホーム 新砂(江東区指定管理)
 - 多機能ホーム 新砂(江東区指定管理)
 - シルバーステイ(江東区指定管理)
 - 江東区新砂保育園(江東区指定管理)



ヘルスケアタウン下落合(新宿区)

東京都新宿区下落合1-9-10
TEL: 03-3365-1333 (代表)

- <ヘルスケアタウン下落合>
 - デイハウス 下落合
 - ショートステイ 下落合幸朋苑
 - キッズタウン 下落合保育園



上石神井幸朋苑(練馬区)

東京都練馬区上石神井3-79-91
TEL: 03-3365-1331 (東京事業本部)

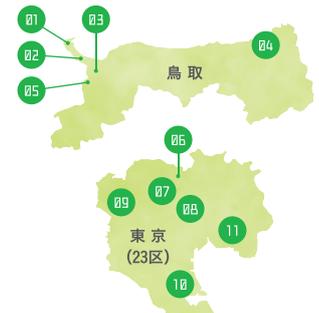
- <上石神井幸朋苑>
 - 特別養護老人ホーム 上石神井幸朋苑
 - ショートステイ 上石神井幸朋苑



ヘルスケアタウンにしおおい(品川区)

東京都品川区西大井2-5-21
TEL: 03-5718-1331 (代表)

- <ヘルスケアタウンにしおおい>
 - ケアホーム 西大井こうほうえん
 - 西大井いきいきセンター
 - キッズタウン にしおおい



https://www.kohoen.jp

法人本部事務局
〒683-0853 鳥取県米子市両三柳1400
TEL: 0859-24-3111 FAX: 0859-24-3113
フリーダイヤル: 0120-418-658

東京事業本部
〒169-0075 東京都新宿区高田馬場4-3-7KSビル203号室
TEL: 03-3365-1331 FAX: 03-3365-1339